

堺市地域福祉計画推進懇話会開催要綱

令和 7 年 4 月 1 日制定

1 目 的

社会福祉法（昭和 26 年法律第 45 号）第 107 条に基づき策定する堺市地域福祉計画（市町村成年後見制度利用促進基本計画、地方再犯防止推進計画、重層的支援体制整備事業実施計画及び生活困窮者自立支援方策を含む。）について、有識者、市民等から広く意見を聴取するため、堺市地域福祉計画推進懇話会（以下「懇話会」という。）を開催する。

2 意見を聴取する事項

- (1) 堺市地域福祉計画の進捗に関する事項
- (2) 堺市地域福祉計画の策定に関する事項
- (3) 前 2 号に掲げるもののほか、地域福祉の推進に関する事項

3 構 成

懇話会は、次に掲げる者のうち、市長が依頼する 20 人以内の者（以下「構成員」という。）をもって構成する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 社会福祉に関係する活動を行う団体に属する者
- (3) 市民活動の促進に寄与し、自ら活動を行う団体に属する者
- (4) 再犯防止に関係する活動を行う団体に属する者
- (5) 権利擁護に関係する活動を行う団体に属する者
- (6) 前各号に掲げるもののほか、市長が適当と認める者

4 座 長

- (1) 懇話会に座長を置き、構成員の互選により定める。
- (2) 懇話会の会議は、座長が進行する。
- (3) 座長に事故があるとき、又は座長が欠けたときは、座長があらかじめ指名する構成員がその職務を行う。

5 分野別会議の開催

市長は懇話会の効率的な運営を図るため、分野ごとに構成員を招集して意見を聴取するための会議（以下「分野別会議」という。）を開催することができる。この場合において、分野別会議の進行は、出席構成員の互選により定められた進行役が行う。

6 関係者の出席

市長は、必要があると認めるときは、懇話会の会議（分野別会議を含む。以下「会議」という。）に関係のある者の出席を求め、その意見若しくは説明を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

7 会議の公開

- (1) 会議は、公開するものとする。
- (2) 会議を公開する場合における傍聴について必要な事項は、堺市懇話会の傍聴に関する

る要綱（令和２年制定）の定めるところによる。

8 会議録

市長は、次に掲げる事項を記録した会議録を作成しなければならない。

- (1) 会議の日時及び場所
- (2) 会議に出席した構成員の氏名
- (3) 会議の内容
- (4) 前３号に掲げるもののほか、市長が必要と認める事項

9 開催期間

令和７年４月１日から令和８年３月３１日までの間とする。

10 庶務

懇話会の庶務は、地域共生推進課において行う。

11 協力

この要綱による懇話会の開催は、社会福祉法人堺市社会福祉協議会の協力を得て行うものとする。